



あとがき



12月に海外出張することになりました。現地での業務はもちろん滞りなくこなすつもりですが、2年ぶりのヨーロッパということもあり、食事など業務外の部分も楽しみにしています。

旅行は好きですので、出張とはいえ航空券やホテルを検索するのは楽しいものです。航空券の場合、様々な航空会社や経路の便を一度に検索してくれるサービスを利用しています。乗り継ぎ時間なども考慮した上で、最短または最安となる組み合わせがすぐに分かります。最短の便は日本からの直行便になりますが、円安や燃料価格の高騰が影響して料金がいため、残念ながら予算オーバーでした。そこで安い航空券を探すと、格安航空会社や外国の航空会社が増え、乗り継ぎ回数や時間などの条件が悪くなります。予算に制限がある中、できるだけ良い条件の便を検討しました。結局、往路の乗り継ぎ時間が9時間と長いものの、料金は最短便の約3分の1となる航空券を選びました。

航空券の検索だけでなく、その後の検討にはAIが活躍できそうです。私が知らないだけで、すでに存在していてもおかしくありません。現時点でも各種の条件や優先順位を指定すれば選択肢が絞れますし、近い将来には、出張前後の予定や出張時のルールなども考慮した、最適な旅程を選んでもらえるかも知れません。ただ、それで楽にはなるものの、楽しむことは少なくなりそうです。今しばらくは、面倒であっても楽しみながら自分で検討したいと思います。

AIを活用した研究は我々の分野でも進められています。AIによって進む部分、楽になる部分は多く、歓迎すべきですが、どこかに楽しむ余地が残っていないとモチベーションが下がってしまうような気がします。今後も発展し続けるであろうAIとはうまく付き合っていきたいものです。

合川 正幸 2024年10月

日本原子力学会核データ部会

核データニュース編集小委員会

合川 正幸 (北大)

岩本 修 (原子力機構)

大塚 直彦 (委員長、IAEA)

金 政浩 (九大)

小浦 寛之 (原子力機構)

中村 詔司 (原子力機構)

丸山 修平 (原子力機構)

山野 直樹 (RADONet)